

コースの紹介

①「津和野街道」「中山城跡」歴史がいっぱいコース

友和市民センター→津和野街道→河津原八幡神社→中山城跡→友和市民センター
..... 6.1km

②ロマンと歴史コース

友和市民センター→速田神社→友和小学校
大久保神社→友和市民センター
..... 3.0km

③三つの神社を巡るコース

友和市民センター→速田神社→杉ノ森神社
大久保神社→友和市民センター
..... 6.4km

④峠ウォーキングコース

権現グラウンド→登山ロー→愛電所→石清水神社→権現グラウンド
..... 4.8km

⑤奈良時代をしのぶコース

下友田集会所→龍王宮→奈良時代の山陽道→玖島川土手→専念寺→下友田集会所
..... 5.5km

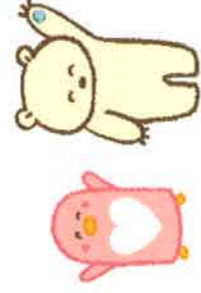


友和

ウォーキングマップ



友和小学校イチョウ



廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会

〒738-0292 広島県廿日市市津田 1989
TEL (0829)72-1115

平成28年度環境と健康のコミュニケーション活動助成事業による

廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会

コースの見所

①「津和野街道」「中山城跡」歴史がいっぱいコース

◇中山城跡…中世の典型的な山城。山頂の城跡に石垣などはないが、敵の侵入を防ぐ堅堀・堀切等の遺跡を残し、広島県西部では、最も貴重な山里要害です。
現在は地元町内会が桜、もみじなど公園花木を植え、地域のコミュニケーションの場として整備をしています。



④峠ウォーキングコース

●スタートすると工業団地の工場を左右に見ながらしばらく歩く。
●左折すると権現山(670m)が正面に現れ、鉄塔を目標として上り坂を歩く。
【鉄塔からの眺めは、峠富士(空山)・大嶺山・遠くに吉和の山々が雄大にひろがる】
●鉄塔から青光園団地を通り狭い峠集会所近き県道30号線に出る。左折して右折し、手前を横断する。おぼろしく、く、く、と玖島川のせせらぎ、桜並木を見ながら歩く。
【初夏にはこの辺りに虫の乱舞が見られる】
●小さな上り坂を登る。右折して木々のトンネルを出る。途中「峠」に見える。権現山山が正面に見える。真下には田舎の風景が広がる。



②ロマンと歴史コース

◇速田神社…1560年勧請祭神は飽速玉命「敵島古大島居木」と記された神像台座がある(1740年)境内にある「ツツバナガシ」は県下第1の巨木で昭和35年に県天然記念物に指定。まわりからは弥生式中期の土器、祭事器3点が出土。神社東側には、宮川甲斐守貞家と云われている場所もある。
近くには広島パテラ園があり、新種のバラ等多くのバラを作られており外園からたくさんの方が訪問される。



⑤奈良時代をしのぶコース

●奈良時代の山陽道は、乙丸より東の玖島川を渡り、大向井、土井垣内を通り、下峠を経由して北上し、永原へ向かったコースとも考えられる。専念寺行基伝を伝え、境内からは、縄文土器が出土している。(佐伯万葉史の研究より)
●スタートから→に沿って乙丸へ、竜王宮前を折り返し奈良時代の山陽道に入る。乙丸。乙丸を渡り次の折り返しは、改良された玖島川土手を右手に下友田の田園風景を一望乙丸橋へ戻る、橋を渡る時に乙丸の「乙丸」まで来た道を帰る。



③三つの神社を巡るコース

永原新宮神社(杉の森神社)の神像
この神社のご神体は精巧な彫刻の一本造りによる男女神一対の座像(男像192mm 女像180mm)と外に一体の木像並びに丸い石一個が納められています。神像の敷口に「干時成永16年(1409年)巳丑霜月16日、作者全口(文字)子尊像の銘があり、この筆跡は「小田家文書」に次いで古いものです。



廿日市市佐伯公衆衛生推進協議会

佐伯地域玖島、津田、友和、浅原、四和地区と関係団体で構成されています。

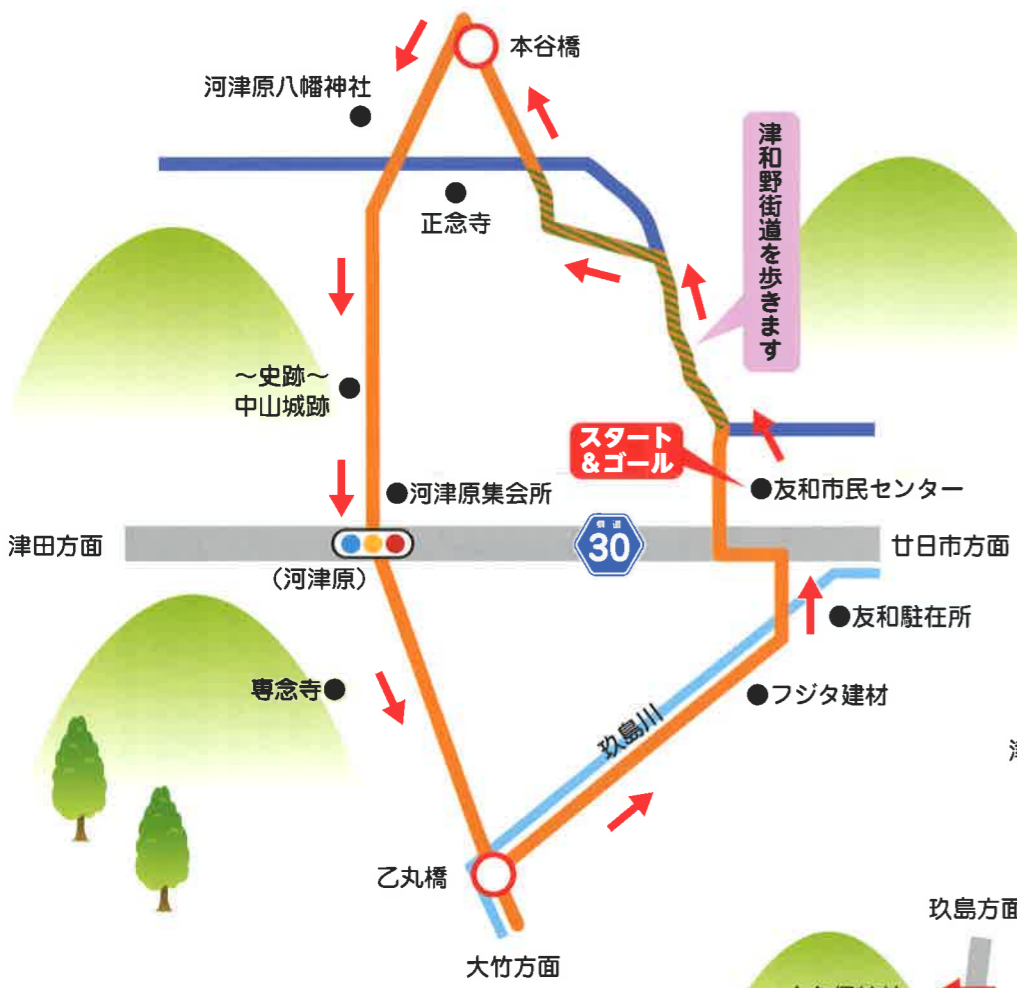
●環境、健康などさまざまなテーマに基づいた活動をおし、会員間の交流も深めています。

今後このような活動を行う中で、各自らの意識を高め、公衆衛生推進協議会としての活動を展開していきます。



①「津和野街道」「中山城跡」
歴史がいっぱいコース

6.1 km



② ロマンと歴史コース

3.0 km



友和 ウォーキングコース

④ 峠ウォーキングコース

4.8 km



③ 三つの神社を
巡るコース

6.4 km



⑤ 奈良時代を
しのぶコース

5.5 km

